

## ■ 経営学部

### 1 教育研究上の目的

#### (学部規程 第2条)

本学部は、現代の複雑多様な経済社会のニーズに対応するために、個々の経営組織が種々の利害関係者の行動を考慮に入れて行う経営意思決定の意義や分析の方法、さらには種々の環境分析の方法を教育研究対象とする。この目的を達成するために、本学部は組織経営学科、事業創造学科の2学科を設置し、体系的な理論教育と応用的な実践教育により、戦略経営の能力を有する高度専門人の育成を図る。これにより、21世紀社会を切り開く知的リーダーや、新たな領域を創造する起業人を育成する。

1. 組織経営学科においては、様々な組織環境を考慮しながら実行される個々の経営組織の戦略的意思決定やマネジメントの方法、環境分析と企業分析の方法等について「マネジメント」「会計」「情報」「システム」の分野から学び、グローバルな環境変化に戦略的に対応できるリーダー的人材を育成する。
2. 事業創造学科においては、地域社会との関わりも考慮しながら、独自のビジネスモデルを有するベンチャー・ビジネスの起業や、それをサポートする事業支援の方法を「事業創造」「事業支援」の分野から学び、新たな領域を切り開いていく起業人とサポート人材を育成する。

### 2 3つのポリシー

#### 育成する人材像

神戸商科大学の伝統を受け継ぎ、経営の専門的知識と幅広い教養にもとづき、社会の多様な要請を的確にとらえて積極的に社会で活動し、様々なフィールドにおける事業の継続と創造を通じて、豊かな社会の実現に貢献する自立的経済人の育成をめざす。

#### ①ディプロマポリシー

下記的能力を身につけた学生に学位を授与する。

1. 本学部で提供される経営・会計・情報・経済・法律に関する専門的な知識を有している

2. 多様化しグローバル化する社会において個性を発揮し豊かな社会の実現に貢献する為の的確なコミュニケーション能力（外国語能力を含む）を身につけている
3. 専攻する学問領域の知見をもとに、現実の社会における事態に関する的確な考察や論理的で合理的な意思決定ができる
4. 社会や地域の担い手としての自覚を持ち、高い職業倫理のもとで専門的知識を生かして責任ある行動をとることができる

## ②カリキュラム・ポリシー

1. 初年時からの専門教育を実施する。
2. 豊富な課題別教養科目で幅広い教養を涵養。
3. 少人数に制限したゼミナールを各年次に配する。
4. 学習する意欲や関心に応じてコースを設置し、高い専門性を修得させる。
5. 視野を広げるための履修を支援するために、所属するコース以外の専門科目であっても自由度の高い履修を可能とする。
6. 早期卒業制度を設け、専門職としてのキャリアビルドを支援している。
7. 学修成果の評価は、試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的な方法で行う。

## ③アドミッションポリシー

学生募集停止に伴い記載は省略します。